

企業・サイト概要

- 提案企業: 株式会社セキュリティージャパン・オガワ精機株式会社共同企業体
- 提案企業所在地: 東京都
- サイト: インド国ビハール州、チャッティースガル州
- 相手国実施機関: 国営製鉄公社 (Steel Authority of India Limited)、国営火力発電公社 (NTPC Limited Government of India Enterprise)
- 実施期間: 2013年11月8日から2015年9月30日

●●● インド国の開発課題 ●●●

合致

●●● 提案企業の技術・製品 ●●●

➢ 電力の安定供給

現在まで急激な経済成長を遂げてきたが、同時に慢性的な電力供給能力不足に陥っており、停電が頻発している。

➢ 気候変動等環境汚染の解消

基幹産業である電力産業及び鉄鋼産業は、エネルギー多消費産業であることに加え、大規模な温室効果ガス排出事業者である。インドの温室効果ガス排出量は、世界順位で4位とされ、その内の10%が電力産業、8%が鉄鋼産業によるとされる。

⇒ 両産業の発電効率・エネルギー効率を上げ、電力の安定供給と温室効果ガスの低減を目指す必要がある。

➢ 耐熱カメラ

工業炉・ボイラー内雰囲気温度1500℃まで対応可能なカメラであり、世界唯一の技術である。ボイラー及び炉内の状況を精密に把握することが可能となり、技術者の感覚ベースではなく、可視化に伴い適切なメンテナンスが可能となる。日本での販売実績としては、国内の鉄鋼メーカーを中心として400セット以上の導入実績がある。

➢ 耐熱カメラの運用方法にかかる知見

耐熱カメラを活用して得られた工業炉・ボイラー内情報の管理方法、分析方法、及び分析データに基づくメンテナンスの実施方法に係る知見。

⇒ 工業炉・ボイラーの適切なメンテナンスを可能とし、発電効率・エネルギー効率を上げる技術。

提案企業の準備状況

- 平成24年度以降、在日インド大使館やインドでの展示会において耐熱カメラを紹介。
- 相手国実施機関である、国営製鉄所及び国営電力会社への製品及び事業化の打診。



普及・実証事業の内容 (JICA事業)

- 実証事業
 - ・ カウンターパート機関が保有するコークス炉及びボイラーに適した耐熱カメラの設計・製造を行い、導入工事を行う。
 - ・ 耐熱カメラの運用方法の技術指導を相手国実施機関に行うと共に、エネルギー効率効果の検証を行う。
- 普及のための調査
 - 市場調査、リスク分析、資金スキーム調査、事業性評価を行い、普及のための戦略・計画立案を行う。

ビジネス展開

- 国営及び民間の製鉄所及び電力会社を含めた、BtoG及びBtoBの市場拡販を目指す。

